

令和8年度 第3回

ピアスタッフと一緒に考える 事例検討会

きっかけは、ある**ひとりの女性ピアスタッフ**の言葉でした。
「私、ピアスタッフと専門職とで一緒に考える事例検討、またやりたいな」

当初、都立精神保健福祉センター主催、ピアスタッフ3名・精神保健福祉センターの職員数名の参加から始まった（平成29年）、ピアスタッフと専門職が一緒になって事例検討を行う取り組みですが、コロナ過で中止となった際、地域のピアスタッフたちが立ち上がり、自分たちで企画運営をしよう！と「ピアスタッフ協働事例検討会」が開催されるようになりました（令和3年）。

私達の趣旨にご賛同頂き多くの皆様のご協力を頂く中で、毎年4回の開催を継続することができています。

参加者は、各区をまたぎ、ピアスタッフ、保健師、福祉サービス等事業所職員、精神科医療機関職員等、さまざまですが、毎回、「**障がい当事者**」でもある**ピアスタッフの想い**と、**志ある専門職の皆さんの想い**が、**交差**していく中で、「ご本人中心、ご本人理解を深める」ことに注力し、会場が一体となって「ご本人のことを応援をしたい」と多角的視点から考えていきます。それをピアスタッフと専門職の「協働」として行うことで、自然とお互いに受け止めやすい形で、新たな気づきや学びが双方向に共有されていきます。

当事者同士の支えあい、仲間同士の支え合いであるピアサポートは、障がいや病気があっても自分らしく生きていく（リカバリー）にとっても有効です。ぜひ、皆さまにもご参加頂き、協働事例検討の「場の力」を体感して頂き、ピアサポートの有効性を考えるひとつの機会として頂いて、日々のご支援、ピアと一緒に支援を行う具体的な取り組みの検討等に、活かして頂ければと思います。

事例検討って、大変そうじゃない？

 **大丈夫です。私達の取組は、だれもが安心して、お互いのことを尊重しあいながら、事例提供者の方も参加者の皆さんもお互いに来てよかったぁと思える、そんなエネルギーを補充できる場です。**

開催概要

令和8年12月17日(木) 14:00～16:00

会場 サンパール荒川 第2・第3集会室（東京都荒川区荒川1-1-1）

定員 50名（ピアスタッフ及び保健医療福祉等の専門職の方）

申込 compass@solatio.biz

グラドルール



- ① 事例のご本人に敬意をはらい、事例提供者の関わりと想いを尊重しましょう。
- ② 事例に関する具体的な情報は、必ずこの場限りのものとしましょう。
- ③ ファシリテーターの進行に協力しましょう。

共催：支援センターアゼリア、
荒川区基幹相談支援センター

社会福祉法人
 **Solatio**

荒川区精神障がい者相談支援事業所コンパス
〒116-0003
荒川区南千住1-13-17 荒川区福祉部分室
TEL:03-6806-5322 メール: compass@solatio.biz